

NEWS LETTER

連合岩手2018平和行動

釜石と遠野で集会・行進を実施

連合岩手は7月23日～26日に平和行動を実施、内陸・沿岸北・沿岸南の3コースで平和集会・行進を実施しました。釜石・遠野地協でも、7月25日に釜石と遠野で平和集会・平和行進に取り組み、市民に平和を訴えました。集会には「高校生一万人署名」を呼びかける高校生有志も参加しました。

釜石では、釜石教育会館で18時30分から「釜石地区平和集会・平和行進」を開催、約90名が参加しました。集会では、主催者を代表して釜石・遠野地協の

大和田議長があいさつ、生活や幸福の前提となる平和を守る運動への結集を呼びかけました。続いて、集会にかけていただいた松坂喜史市議と菊池秀明市議を紹介

介し、代表して松坂市議からごあいさつをいただいた後、高校生平和大使から活動への協力を呼びかけていただきました。集会後は市内をデモ行進し平和を訴えました。遠野では、遠野教育児童会館で17時45分から「平和集会」を開催、約80名が参加しました。集会では、主催者を代表して平和運動実行委員会の佐々木譲委員長があいさつ、危機的状況にあ

る平和を守る運動への結集を訴えました。続いて、県平和運動実行委員会から芳賀孝さん（平和環境県センター事務局長）があいさつ、釜石地区の取り組みの紹介も含め、全県での平和行動への結集を呼びかけました。引き続き平和行動参加者の決意表明や集会アピール採択を行い、教育児童会館から駅前に向かった。デモ行進を行いました。



上：釜石地区集会であいさつする大和田議長、
中：釜石地区の行進 下：遠野地区の行進

西日本豪雨災害緊急カンパ 17,892円を集約

釜石地区平和集会にあわせて「西日本豪雨災害」被災者への緊急カンパに取り組みました。

連合では、発災後「愛のカンパ」からの義援金や被災地の地方連合会によるボランティア活動などを展開しています。

釜石地区平和集会での緊急カンパでは、東日本大震災の支援への感謝も込め高校生からのカンパも含めて17,892円のご協力をいただきました。カンパは「愛のカンパ」に送金します。

岩手県の最低賃金24円UP↑「762円」に改定へ

岩手地方最低賃金審議会は8月6日、岩手労働局長に対し、岩手県の最低賃金を24円増の「762円」（時給）に引き上げるよう答申しました。中央最賃審議会が示した目安額23円より1円高く、3.25%の増額となりました。早ければ10月1日より発効します。

衛生委員会の設置・機能化、県教委「働き方改革プラン」の具体化

教職員の過重労働解消を自治体要請へ

釜石・遠野地協は、連合岩手の方針を地域で具
体化するために、気仙地
協や岩教組南リアス支部
とともに、エリア内の組
織内・推薦議員との意見
交換会を行い、議会での
要請と「政策制度要求と
提言」による対自治体要
請を並行して進めること



意見交換会の冒頭あいさつする大和田議長



左から松坂釜石市議、後藤釜石市議、菅野住
田町議、東大船渡市議、菊池釜石市議



意見交換会のまとめをする気仙地協・梅木議長

教職員の恒常的な過
重労働は社会問題化して
います。県教委や各市町
村でも教職員の多忙化解
消への動きを見せている
ものの、その対応には温
度差があり、必ずしも成
果につながっていないと
言えない状況にあります。
連合岩手では昨年7
月に盛岡市で「教職員の
超勤・多忙化解消を考え
るシンポジウム」を開催
し、教職員の過重労働に
ついて強く問題意識を持
ち、多忙化解消に取り組
む決意を県民にアピール
しました。

意見交換会は、8月2
日（木）18時から釜石
市イオンタウン「イオン
タウンホール」で開催、
釜石・遠野地協、気仙地
協、岩教組南リアス支部
の役員と組織内・推薦議
員である松坂喜史釜石市
議、菊池秀明釜石市議、
後藤文雄釜石市議、東堅
市大船渡市議、菅野浩正
住田町議が参加しました。
意見交換会では、開会

と気仙地協を代表して釜
石・遠野地協の大和田議
長があいさつ、教職員の
過重労働解消に釜石・遠
野地協と気仙地協ともに
取り組む決意を表明しま
した。
続いて、参加者の自己
紹介を行い、岩教組南リ
アス支部の菊池正徳副支
部長や各支会からの参加
者から教職員の過重労働
の実態や各市町での取り
組み状況の報告、また各
市町での具体的な取り組

みの要請を行いました。
その後、意見交換を行
い、各議員には衛生委員
会の設置・機能化、県教
委の「働き方改革プラン」
についての各市町での取
り組み、あるいは部活動
のあり方などについて9
月議会・12月議会をは
じめとする様々な場面で
取り上げていただくこと
を確認しました。また予
算議会となる3月議会前
に再度、意見交換会を行
い、取り組み状況の情報
共有と今後の方針につい
て議論することとしまし
た。
あわせて、各地協の
「政策制度要求と提言」
を通じてエリア内の全自
治体に要請することを確
認し、最後に気仙地協の
梅木議長がまとめを行い、
意見交換会を閉じました。

釜石・遠野地協、気仙地協、岩教組南リアス支部 組織内・推薦議員と意見交換

ろうきんで、始める資産作り
資産形成支援
2018年 4/20(日)~9/28(金)
**ニコっと
キャンペーン**
話題のNISA、iDeCoを活用してみませんか?

手頃な掛金でしっかり安心
マイカー共済
自動車総合補償共済
全労済だけの
最大22等級
掛金**64%割引!**